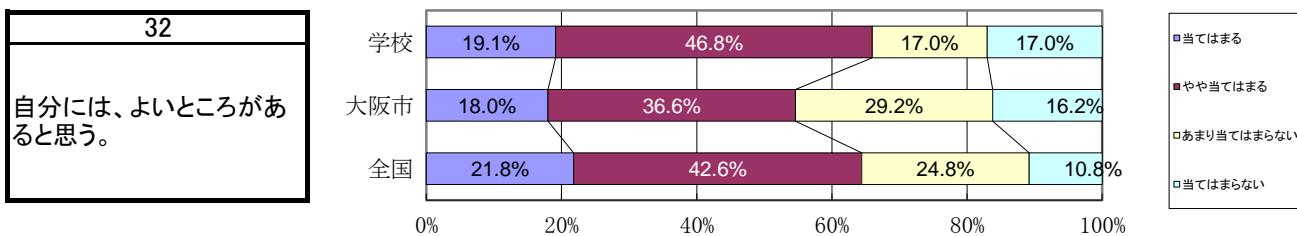
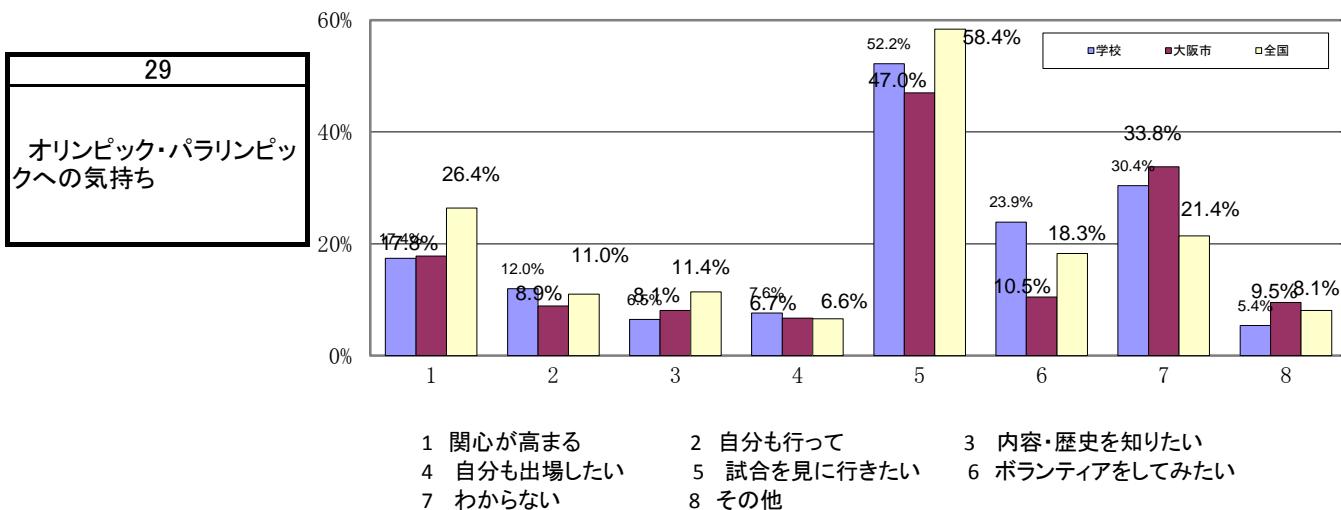


## その他（女子）

質問番号	質問事項
------	------



### 成果と課題

2020年の東京オリンピック、パラリンピックに関して、「試合を見に行きたい」と回答した割合は52.2%、で大阪市よりも5.2ポイント上回っており、運動やスポーツに関して「見る」という関わり方を考えている生徒が多い傾向がみられる。特に女子は「ボランティアをしてみたい」と回答した割合が、大阪市よりも13.4ポイント、全国よりも5.6ポイント上回っており、「支援」という立場で関わりを持ちたい生徒が多いことがわかる。また、「自分には良いところがあると思う」と回答した割合が65.9%で、大阪市よりも11.3ポイント、全国よりも1.5ポイント上回っている。

### 今後の取組

日常的に運動を習慣化させていくために、生徒へは入学直後の部活動紹介などの場面で、保護者へは保護者集会などの場面で、運動部活動への入部を勧め、運動部活動の所属率を高めていくようとする。また、2020年東京で行われる、オリンピック、パラリンピックに対して「行う」「見る」「支える」など何れかの面で関わり、自分の良さをさらに発見させることができるように、スポーツの文化的意義や、オリンピック、パラリンピックが果たす文化的な役割、年齢・性別、人種・民族・国、障がいの有無をこえた人々を結びつけるスポーツの文化的はたらきを理解できるように、保健体育の授業を中心に取り組む。さらに、自尊感情を高めるための取組として、学校としてボランティア活動を推進する。